

MRI検査を受けるお子様および保護者の方へ

MRI検査とは

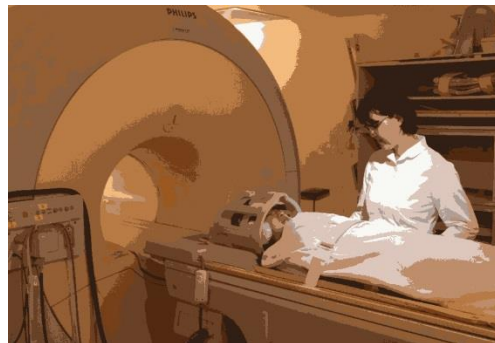
- ◆ MRI検査は**磁気と電波**を利用して、身体の内部の構造を確認する検査です。
- ◆ 検査室には強い磁場が発生しているため、**金属を持ち込むことは大変危険です**。金属製品を身につけていると、MRI装置に**金属が磁力で引っ張られたり**、金属製品が熱を発生して身につけている部分に**熱傷（やけど）を負う**ことがあります。また画像が乱れて正確に検査ができないことがあります。

MRI検査を受ける準備

- ◆ お子様の服装は**金属製のファスナーやボタンがついていない服装**でおいで下さい。そのままの服装で検査ができます。
- ◆ MRI検査は、動きに弱い検査であるため、じっとできない年齢の場合や、ミルク鎮静ができない年齢の場合は、お薬（鎮静薬）を使用して検査を行うこともあります。
- ◆ お薬を安全に使用するため、MRI検査前の飲食についてご注意ください。
透明の飲み物：2時間前まで
母乳：4時間前まで
その他の飲食物：6時間前まで

MRI検査時間

- ◆ 検査時間は、**通常15～30分程度**かかります。体のどの部分を検査するかによって検査時間が多少異なります。



MRI検査の間

- ◆ 画像を撮っている間、**装置からカンカン、ピーピーという大きな音がします**。これは、MRI装置が正常に動いて画像を撮る時に発生する音です。耳に害を及ぼすことはありませんが、ヘッドフォンをつけて検査を行います。
- ◆ 検査の間、お子様によっては保護者がそばにつくこともできます。その際は保護者の方もポケットや衣服から金属製品を取り外していただく必要があります。

MRI検査後の注意

- ◆ お薬（鎮静薬）を使用後は体がふらついたり、興奮することがあります。転倒や怪我にご注意下さい。

MRI検査に関する質問等ございましたら、遠慮なくお尋ね下さい。



国立病院機構 小倉医療センター 小児科・放射線科
TEL：093-921-8881

平成30年1月改正